

第5号様式（第7条関係）

会議録

会議の名称	平成27年度第3回清須市社会教育委員会
開催日時	平成28年2月25日（木） 午後3時～午後4時10分
開催場所	清洲市民センター 2階 201集会室
会議概要	1 あいさつ 2 議題 議題1 平成28年度生涯学習講座ガイド（案） について 議題2 平成28年度きよすスポーツクラブに ついて 3 その他
会議資料	会議次第 資料1 平成28年度生涯学習ガイド（案） 資料2 平成28年度きよすスポーツクラブ会員 募集
傍聴人の数 （公開した場合）	0人
欠席委員	石黒委員、後藤（悦）委員、岡松委員、堀尾委員、 橋本委員
出席者（市）	齊藤教育長、櫻井教育部長
事務局	（生涯学習課） 近藤副主幹、林副主幹、高味主査、杉野森主査 （スポーツ課） 前田課長、吉田副主幹
会議の経過	1 あいさつ 和田委員長よりあいさつ 齊藤教育長よりあいさつ 2 議題《意見の要旨》 議題1 議題1 平成28年度生涯学習講座ガイド（案）について ○和田委員長 それではただいまより議題に添って委員会を進めさせていただきます。

議題1 平成28年度生涯学習講座ガイド(案)について事務局から説明をお願いいたします。

●事務局

(「平成28年度生涯学習講座ガイド(案)について」資料1に基づき説明)

○和田委員長

ただいま事務局より説明がございました平成28年度生涯学習講座ガイド(案)について何かご意見、ご質問等はございますか。

○伊東委員

基本的には生涯学習ガイドの講座は個人の趣味であると思うが、ハザードマップの活用法について、地区の方を中心にやるとかの方向で考えているのか。ガイドに載せた経緯はどうか。

●事務局

市役所で配布をしているが、見ている人が少ないのではないかと考えた。また、地区に防災委員がいると思うが、その方を対象とした防災講演会や勉強会は、防災行政課で企画・開催している。それ以外の方でも、防災に興味のある方も見えると思うため、講座を設けた。

○牧野委員

年間の行事予定について、スペインのヘレス市との子供絵画展があったが、来年度は行わないのか。現在の状況はどうか。

●事務局

前回の会においても説明をさせていただきましたが、スペインのヘレス市が経済的に苦しい状況である。ヘレス市に連絡しても、返事が来ない状況にある。そんな中、ヘレス市の方から子供絵画交換事業については、行わないとはっきり断られました。ただし、今年度において何もしない訳にはいかないのので、ヘレス市の歴史や文化などを来月、写真で展示する予定である。今後は、現在未定である。

○神谷委員

スペインの姉妹提携を維持する必要があるのか。無理して用意をしないといけないのか。姉妹提携を切る必要はないが、やり方を少し考えていかないといけないと思う。

●事務局

姉妹提携は切らずに、状況を見ながら、考えていきたい。

○牧野委員

清須ウォークについて、担当課としては必要のない事業と受け止めているのか。事務事業評価にはそのように書いてあるがいかかがか。

●事務局

重要な行事として位置づけている。市内外含めて千人を超える規模であるため、発展させていく必要があると考えている。

○牧野委員

そのような評価であれば理解できるが、内部資料だろうが、なんだろうがもう少し、慎重にチェックをしていただきたい。

●教育部長

緊急性が高い低いで言えば、現在としては、緊急性は低いものの、ウオーク自体は、スポーツに親しむとか健康増進の意味も含めて、企画政策課からスポーツ課の方へ移行してきた。健康増進も大切であるが、ウオークを通じて、市内外の方に清須市を知っていただく、また、清須市にある朝日遺跡やお城などに資源に触れていただくので、効果があると考えている。

○牧野委員

それであれば、話は分かるが、このように形に出る前に、課内におけるチェック体制をきっちりしてほしい。

●教育部長

もう少し、慎重に対応していく。

○和田委員長

サタデーキッズクラブについて、家庭で親が勧めているのか。学校が勧めるから、参加しているのか。

●事務局

サタデーキッズクラブは学校の週休二日制に伴い、事業がスタートしました。学校からの意見もあるが、清須市の資源（清洲城、朝日貝塚、山車など）に触れていただき、かつ、指導者も市内の方々がボランティアで行っている。何年も先まで、清須市の資源に触れながら、子供たちに伝えるのが目的です。

学校が勧めるから応募をしているのではなく、参加者の多くが家族や自らの意思で参加をしている。

○後藤（昌）委員

定員数について、講座の多くは20名となっているのは会場の関係か、集まらないからなのか、もう少し、人気の講座については、定員を増やしてもいいと思うが、定員のあり方についてどうなのか。

●事務局

定員数の20名については、1人の講師の方が見ることができる、最大の人数として捉えている。講座の内容によって、定員人数は異なる。例えば、スマホ講座については、一人ひとりに付いて講義を進めていかないため、最大20名としている。しかしながら、人気の講座につきましても、定員はすぐに超えてしまうため、事前に講師と打ち合わせをして、定員を超えても参加が可能

か確認している。定員はあくまでも、目安である。

○後藤（昌）委員

定員は超えることもあるのか。また、2回やる講座であれば、2回とも違う方が参加するのか。

●事務局

定員は超えて行っている講座もある。人気の講座ですと定員は超える場合がある。また、毎月広報でもお知らせをしていますので、2回ある講座でしたら、2回とも違う方を対象に案内をしている。しかし中には、同じ内容でもいいので、再度参加したいと言う方もお見えになる。

○後藤（昌）委員

例えば、前期後期の2回開催する講座があった場合、前期を受けている方には、後期は控えてもらうようなことはしていないのか。

●事務局

現在は、そのようなことはしていない。

○丹羽委員

天文解放は定員がないのはなぜか。それと、盆踊りや盆踊りの講習会の主催は文化協会なのか。コミュニティについても案内が来ていないため、今後どのように皆さんへ周知をさせるのか。

●事務局

納涼盆踊り及び講習会、カラオケ発表会、文化展、芸能発表会、囲碁将棋大会については、清須市文化協会が主催で行っている。

納涼盆踊りのお知らせについては、コミュニティ掲示板にポスターを貼っていただき、お知らせをしている。また、盆踊りの講習会については市政推進委員さんにお手紙をお出ししている状況である。その他には、広報でお知らせしている。

天文開放の定員人数について設けていないのは、少しでも市民の方に星や月などの天文について興味を持っていただきたいと言う事で、人数を設けていません。平均20～30名程度ですが、皆既月食のような日ともなりますと延べ人数ですが150名ぐらいの方が来館される。そのような場合は整理券等を配布して、入れ替え制を用いて行っている。

○和田委員長

広報でお知らせして、すぐに定員に達してしまうような人気講座とかは、市民の方から苦情とかは無いか。

●事務局

確かに、人気の講座につきましては10分もしないうちに定員に達してしまう。電話が繋がらない、電話が繋がった時点では、すでに定員に達してい

るなどの意見もある。

現在、庁舎の編成も行っており、生涯学習課も本庁舎へ入る予定である。また電話回線については、市民センター直通の回線のため、電話での申し込みとなっている。よって、平成29年度以降については、申し込みのやり方を変更しなければならない。その方法については、社会教育委員会の方で提案し、協議をお願いすることになる。

○和田委員長

他にご意見はございますか。無いようですので、次の議題に移ります。

議題2の平成28年度きよすスポーツクラブについて、事務局説明をお願いします。

●事務局

(「平成28年度きよすスポーツクラブ」について説明)

○和田委員長

事務局からの説明に付きまして何かご意見等はございますか。

無いようですので、その他事項に移ります。

3 その他

●事務局

個人番号の提供について説明。

来年度の愛知県社会教育協議会及び愛知県公民館連合会についてお知らせ。

文化財講演会及び芸術劇場についてお知らせ。

文化協会の総会についてお知らせ。

○和田委員長

他に全体を通して何かご意見やご質問がありましたらお願いいたします。

質問もないようですので、事務局にお返しします。

●事務局

長時間にわたりご審議いただきまして誠にありがとうございました。

これを持ちまして平成27年度第3回社会教育委員会を終了させていただきます。

閉会 (午後4時10分 閉会)

会 議 の 結 果

審議に関する事項はなし

問 い 合 わ せ 先

教育委員会生涯学習課

052-409-6471 (清洲市民センター)